

1969(昭和44)年11月創刊

2024(令和6)年 6月 28日(金) 14395号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 79,200円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 39,600円 6か月 46,200円



7月の洋白・りん青銅価格

を発表

関口富美雄商店

関口富美雄商店は、2024年7月の洋白及びりん青銅価格を発表した。

洋白は、ばね用洋白板が114引き下げ、洋白板2種は124引き下げ、洋白線2種が129引き下げとなった。

また、りん青銅も、ばね用りん青銅板が115引き下げ、りん青銅板2種は107引き下げ、りん青銅線が114引き下げ、快削りん青銅棒も102引き下げとした。

各品種の販売価格は次の通り。(1kg当たり、◎：プラス、▲：マイナス)

- ◆ばね用洋白板 (C7701P) 3,896円 (▲114)
- ◆洋白板2種 (C7521P) 3,802円 (▲124)
- ◆洋白線2種 (C7521W) 3,941円 (▲129)
- ◆ばね用りん青銅板 (C5210P) 3,995円 (▲115)
- ◆りん青銅板2種 (C5191P) 3,713円 (▲107)

- ◆りん青銅線 (C5191W) 4,056円 (▲114)
- ◆快削りん青銅棒 (C5441B) 3,898円 (▲102)



非鉄金属全般

岡田商店

代表 岡田兼典

580-0046
 大阪府松原市三宅中4-20-14
 電話：072 (289) 8936 (代)
 ファックス：072 (289) 8937

5月分取り扱い

受入 銅、銅合金が前年比プラス

銅出荷は15%減

非鉄金属リサイクル全国連合会

非鉄金属リサイクル全国連合会(橋本健一郎会長)はこのほど、5月分の非鉄金属原料取り扱い統計結果をまとめ発表した。

4項目のうち前年同月比のプラスは、受入では銅と銅合金、出荷では銅合金だけだった。

同比率の幅は、受入が、銅合金の+10.6ポイント(%)～アルミニウムの-6.9ポイント、出荷では、銅合金の+9.0ポイント～銅の-14.8ポイントだった。

各項目では、銅は受入が10,793トンの同106.3%、出荷は10,287

トンの同85.2%。銅合金は受入が5,906トン110.6%、出荷は5,932トン109.0%。アルミニウムは6,854トン93.1%、6,654トン92.9%、「その他」は7,074トン94.4%、7,103トン95.4%だった。

基礎データ(千円)は、電気銅建値平均が1643.8、前月比+161.8。電気亜鉛建値は521.1、同+44.0、電気鉛建値は413.0、同+30.3。

日伸黄銅削粉買値は、1135(1日)、1098(7日)、1112(10日)、1142(14日)、1160(17日)、1191(20日)、1221(21日)、1169(23日)、1187(29日)。

(単位：トン、下は前年同月比)

調査項目	月初在庫	月間受入	月間出荷	月末在庫
銅	10,902	10,793	10,287	11,513
	92.8%	106.3%	85.2%	117.1%
銅合金	6,178	5,906	5,932	6,152
	109.2%	110.6%	109.0%	110.7%
アルミニウム	2,958	6,854	6,654	3,157
	84.0%	93.1%	92.9%	83.8%
その他	4,823	7,074	7,103	4,794
	92.8%	94.4%	95.4%	95.3%

国際ニッケル研究会24年春季総会報告

新産量24年予測 355.4万トン

前年比5.8%増

日本鉱業協会

日本鉱業協会（関口明会長）企画調査部はこのほど、国際ニッケル研究会（INSG）2024年春季総会の報告を公表した。ポルトガル・リスボンで4月22、23の両日開かれ、加盟国の政府や業界、国際機関などの関係者が参加した。INSGが発表した世界の需給見通しなどは次の通り。

1. 2023年、24年の世界のニッケル市場

24年の世界経済は前年に続き成長し、世界のインフレ率は徐々に低下することが見込まれる。

世界ステンレス協会（旧ISSF、国際ステンレス鋼協会）の発表によると、23年のステンレス鋼の生産量は、22年比4.6%増の5,840万トンだった。

24年は、中国やインドネシアにおいてステンレス鋼向けの需要のさらなる増加が予測される。一方、電気自動車（EV）バッテリー向け需要は、中国の新エネルギー自動車（NEV）に対する購入補助金廃止やリン酸鉄リチウムとの競合、PHEV（プラグインハイブリッド車）の販売拡大などにより、予想を下回る伸びとなっている。

インドネシアでは、NPI（ニッケル・ピッグ・アイアン）やHPALプロジェクト（高压酸化浸出プロセス）のMHP（ニッケル・コバルト混合水酸化物）、NPIから転換されるニッケルマット、ニッケル地金、硫酸ニッケルなど、様々な種類のニッケル製品が引き続き増産されると予想される。

中国では、24年にNPIの生産量は減少する可能性が高いが、ニッケル地金と硫酸ニッケルの生産量は増加し、全体としては増加することが見込まれる。

その他地域では、採算性の問題から多くの鉱山・製錬所で休止や減産、または将来的に休止・減産を検討する事態に追い込まれている。

世界の新産ニッケル生産量は、22年は306.0万トン、23年は335.6万トンで、24年は355.4万トンに達すると予測した。ただし、生産中止等の事態は含まれていない。

世界の生産ニッケル消費量は、22年は296.3万トン、23年は319.3万トンで、24年は344.5万トンに増加すると予測した。

したがって、22年は生産が消費を上回る9.8万トン上回り、23年も16.3万トン、24年も10.9万トン、生産が消費を上回る見込みである。

2. 統計委員会

統計委員会では、一連の発表と議論を通じて、統計に関する建設的な意見を収集した。

ベルギーに本部を置く世界ステンレス協会の経済・統計・製品担当ディレクター、カイ・ハーセンクレーパー氏は「ステンレス鋼市場の見通し」についてプレゼンテーションを行った。

SMMインフォメーション&テクノロジー（中国）の上級副社長ラケット・フー氏は「中国のニッケル市場の詳細分析」に関する暫定報告を行った。

3. 産業関係者討議（IAP）

世界のニッケル生産、消費、リサイクル業界の代表者で構成される産業関係者討議においても、貴重な情報が提供された。

ロンドン金属取引所（LME）営業担当部長アルベルト・ゾド氏は「LMEのニッケル取引に関する最新動向」について説明を行った。

ベンチマーク・ミネラル・インテリジェンス（英）のニッケル・コバルト担当主席アナリスト、ウィリアム・タルボット氏は「リチウムイオン電池市場の概要とニッケルへの影響」についてプレゼンテーションを行った。

P.J.マーキー・テクノロジー（カナダ）のフィリップ・マーキー氏は「ニッケルとその他の金属の低炭素生産－潜在的な新技術のアプローチと水素の役割－」に関する説明を行った。

4. 環境経済委員会

環境経済委員会では、ニッケルの持続可能な生産をテーマとして議論が行われた。

ニッケル・インスティテュートのH&E公共政策担当部長ヴェロニク・ストゥーカー博士は「ニッケルのカーボンフットプリント算定（関連性、要件、方法、調整）」について説明を行った。

安泰科（中国）シニアアナリストのウー・シャオラン氏「中国のカーボンピークとニュートラル目標におけるニッケルの役割」に関するプレゼンテーションを発表した。

RMGコンサルティング（米）のアントン・ロフ部長は「2050年の金属需要－鉄鋼、銅、ニッケル－」というテーマで、自社が世界銀行の下で行った業務に関する説明を行った。

ミンバイロ（英）のコンサルタントチームリーダー、ロビン・シャー氏とシニアLCAアナリストのジョシュア・アームストロング氏は「ニッケル採掘、製錬／精製、リサイクルからの炭素排出（エネルギー転換の示唆）」に関する予備調査結果について報告を行った。

5. 合同セミナー

国際ニッケル研究会、国際鉛亜鉛研究会、国際銅研究会の合同セミナー「ベースメタルの責任ある調達に関する最新動向」は24年4月24日開催。

INSGの次回総会は24年9月23日の週に開催予定。

銅・非鉄金属地金全般

株式会社 オカモト

代表取締役 岡本宜三

大阪府堺市美原区黒山 696

☎ 072-361-2264 fax 072-361-2265

VR活用クレーン訓練システム開発 労災防止・人手不足に 古河ユニック

古河ユニック株式会社(山川賢司社長)は、XR(現実仮想融合技術)開発のシンフォニア株式会社(瀬戸豊社長、東京都府中市)と協業し、古河ユニックが製造販売するユニッククレーン「液晶ラジコンJOY」を使った仮想現実(VR)の訓練システム「古河ユニック版 小型移動式クレーンVRトレーニング」を



リアルな「操作体験」の様子

共同開発し、このほど発表した。

クレーン運転者の安全意識向上と人手不足問題への一助を旨とし、実際にクレーン操作しているようリアルな「操作体験」による、高効果の安全教育訓練を提供していく。

減摩合金・各種ハンダ 鉛滓・錫滓の精錬

中川金属精錬所

代表者 中川 譲 治

〒556-0022 大阪市浪速区桜川 1-6-22

TEL 06-6561-3759(代表)



エチオピア：加East Africa Metals社、保有プロジェクト隣接地域への探査を拡大

2024年5月21日付けのプレスリリースによると、加East Africa Metals (EAM) 社は、エチオピアのAdyaboプロジェクトにおけるMato Bula金・銅鉱山及びDa Tambuk金鉱山について、付近の有望な地域も探査すると発表した。本探査は、2024年5月10日に同社が発表した両鉱山における鉱山開発計画の開始と同時に進められる。同プロジェクトは、中国Tibet Huayu社

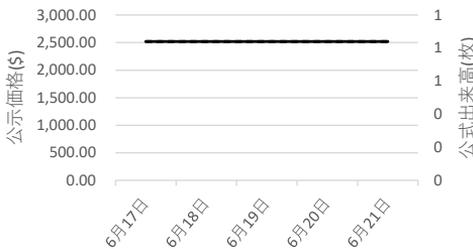
の完全子会社であるSilk Roads社とのJVであるTigray Resources社 (Silk Roads社が70%、EAMが30%を保有) によって運営されており、両鉱山の鉱業ライセンスについては、現在エチオピア鉱山・石油・ガス省が審査を行っている。また、同プロジェクト内のHalima Hillにおける試掘計画も進行中であり、2024年第2四半期末までに掘削が開始される予定である。

日刊金属LINE公式アカウントでは建値情報などを随時お知らせします。右のQRコードをスキャンしてください。



LME公式値週間推移 6月17日~6月21日(現地)

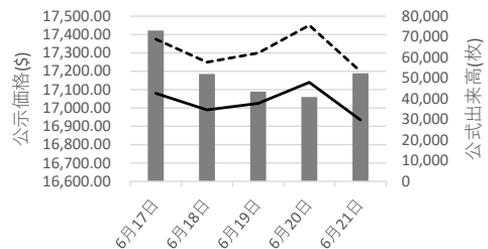
LME北米特殊アルミ合金



	6月17日	6月18日	6月19日	6月20日	6月21日
出来高	0	0	0	0	0
直物	2,520.00	2,520.00	2,520.00	2,520.00	2,520.00
先物	2,520.00	2,520.00	2,520.00	2,520.00	2,520.00

出来高 直物 先物

LMEニッケル



	6月17日	6月18日	6月19日	6月20日	6月21日
出来高	73,058	52,047	43,450	40,905	52,409
直物	17,080.00	16,990.00	17,025.00	17,140.00	16,935.00
先物	17,375.00	17,250.00	17,300.00	17,450.00	17,200.00

出来高 直物 先物

故銅市況

27日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が前営業日の9,492.00ドルより72.00ドル安の9,420.00ドル。直物の終値は、前営業日の9,422.59ドルより23.28ドル安の9,399.31ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,645.00ドルより76.00ドル安の9,569.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,571.00ドルより31.00ドル安の9,540.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場9月限は、前営業日の437.10セントより0.40セント安の436.70セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場8月限は、前営業日の7万8,820元より800元安の7万8,020元。

27日の東京為替市場TTSレートは、前日の160.78円より1.00円の円安ドル高、1ドル=161.78円。27日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,420.00ドル。

この値と27日の東京外国為替市場USドルTTSレ-

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(6月25日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1310~1315、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1275~1280、並銅は1240~1250、込銅（高品位=約97%）は1230、セパは888~893。コーペルは要り用筋で829、それ以外は814ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋839、それ以外809~819どころの値頃。並青銅鋳物削粉は1085~1090どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1290~1310、上銅新くずが1255~1275、普通上銅が1230~1250、2号銅線が1222~1242、並銅が1220~1240、込銅(94-97%)が1168、込銅(90-93%)が1170、下銅が753~803、セパが853~888、コーペルが769~814、黄銅棒地が764~809、黄銅削粉が759~804、黄銅ラジが724~732、交叉ラジが729~786、黄銅銅鋳物が679~686、送りが501~520、上青銅鋳物が1082~1102、並青銅鋳物が1062~1077、上青銅鋳物削粉が1077~1097、並青銅鋳物削粉が1052~1072どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (6月後半)

2S=253円 ~274円、63S=238円 ~289円、アルミホイール(1P)=255円~269円、ビス付サッシ=171円~180円、エンジンコロ=179円~181円、込合金(機械鋳物)=172円~180円、缶プレス(ソフト)=166円~178円。

関西地区 (6月後半)

2S=287円 ~189円、63S=180円 ~314円、印刷版=175円~277円、アルミホイール(1P)=170円~311円、ベースメタル=155円~236円、機械鋳物=170円~174円、ダライ粉=192円~195円、ビス付サッシ=175円~200円、缶プレス=183円~188円。

トから計算した国内採算値は、前日の156万4,000円より3,000円安の156万1,000円。この日、電気銅建値は157万円に据え置かれた。

為替動向

26日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで小幅ながら下落。16時、前日と比べ0.0020ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0670ドル~1.0680ドルで推移した。FRBが利下げに慎重との観測からドル買いが入り易かった。米長期金利上昇もドル買いを促した。

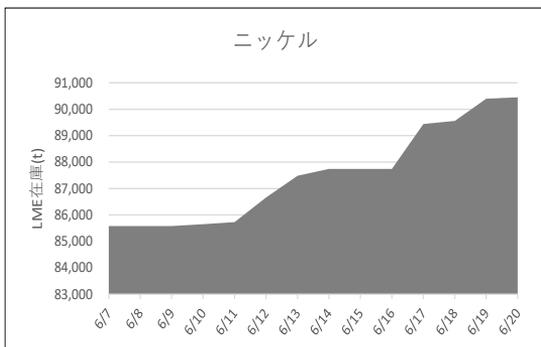
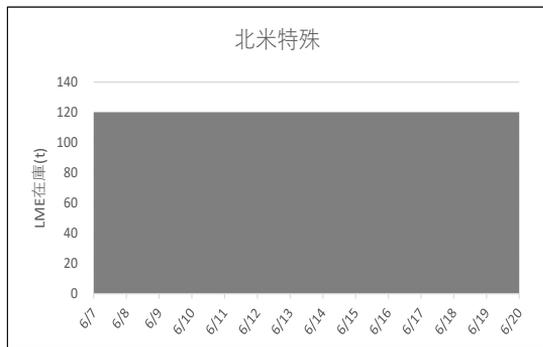
英ポンドも対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0050ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.2620ドル~1.2630ドルで推移した。

26日のニューヨーク外国為替市場で円相場は続落した。前日と比べ1.20円の円安ドル高、1ドル=160.80円~160.90円で引を終えた。FRBが9月に利下げへ転換するとの見通しが後退。米長期金利も上昇し、日米金融施策の方向性が異なることから、円売りドル買いが促された。

27日午前の東京外国為替市場で円相場は安値圏を推移した。10時、前日17時と比べ0.81円の円安ドル高、1ドル=160.70円~160.71円で推移した。米国の長期金利上昇を背景に円売りドル買いが続いた。

円は対ユーロでも下落。10時、前日17時と比べ0.62円の円安ユーロ高、1ユーロ=171.60円~171.62円で推移した。

LME認定倉庫在庫推移 6月7日~6月20日(現地)





LME銅相場は続落 直物終値は9,399.31ドル

需要先行き懸念と在庫増が銅相場の重荷に

COMEX銅相場は続落 SHFE銅相場は反落

LME非鉄相場はまちまち 直物終値は亜鉛2,885.91ドル、アルミ2,466.34ドル



27日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、26日入電の9,492.00ドルより72.00ドル安の9,420.00ドル。5営業日の続落で2.40%安。この週1.50%の下落。6月に入って5.66%の下落。3か月物の前場売値も、26日入電の9,645.00ドルより76.00ドル安の9,569.00ドル。5営業日の続落で2.31%安。この週1.40%の下落。6月に入って5.35%の下落。

LME公認倉庫の現地25日銅在庫は、前日の17万2,850トンより2,625トン増の17万5,475トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、6月限が、26日入電の438.10セントより1.35セント安の436.75セント。2営業日の続落で3.52%安。この週2.81%の下落。6月に入って5.26%の下落。7月限も、26日入電の437.75セントより0.75セント安の437.00セント。4営業日の続落で4.21%安。この週1.62%の下落。6月に入って5.04%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）の銅相場は、7月限が、26日入電の7万8,580元より820元安の7万7,760元。反落して1.04%安。この週2.45%の下落。6月に入って5.42%の下落。8月限も、26日入電の7万8,820元より800元安の7万8,020元。反落して1.01%安。この週2.44%の下落。6月に入って5.42%の下落。

錫は下落

LME錫相場の前場売値は、直物が、26日入電の3万2,645.00ドルより1,085.00ドル安の3万1,560.00ドル。反落して3.32%安。この週3.34%の下落。6月に入って5.23%の下落。3か月物の前場売値も、26日入電の3万2,850.00ドルより1,000.00ドル安の3万1,850.00ドル。3.04%の下落。この週3.19%の下落。6月に入って5.00%の下落。

LME公認倉庫の現地25日錫在庫は、前日の4,725トンより55トン増の4,780トン。

鉛は反発

LME鉛相場の前場売値は、直物が、26日入電の2,116.00ドルより43.00ドル高の2,159.00ドル。反発して2.03%高。この週0.65%の上伸。6月に入って3.87%の下落。3か月物の前場売値も、26日入電の2,163.00ドルより44.00ドル高の2,207.00ドル。反発して2.03%高。この週0.96%の上伸。6月に入って4.13%の下落。

LME公認倉庫の現地25日鉛在庫は、前日の22万3,525トンより25トン減の22万3,500トン。

亜鉛は続伸

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、26日入電の2,808.00ドルより53.00ドル高の2,861.00ドル。3営業日の続伸で2.69%高。この週2.69%の上伸。6月に入って4.46%の下落。3か月物の前場売値も、26日入電の2,869.00ドルより44.00ドル高の2,913.00ドル。3営業日の続伸で2.39%高。この週2.39%の上伸。6月に入って4.22%の下落。

LME公認倉庫の現地25日亜鉛在庫は、前日の24万200トンより350トン減の23万9,850トン。

アルミは続落 アルミ合金は下落 北米特殊は横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、26日入電の2,451.50ドルより7.50ドル安の2,444.00ドル。2営業日の続落で0.43%安。この週0.35%の下落。6月に入って8.70%の下落。3か月物の前場売値も、26日入電の2,499.00ドルより5.00ドル安の2,494.00ドル。2営業日の続落で0.48%安。この週0.40%の下落。6月に入って8.06%の下落。

LME公認倉庫の現地25日アルミ在庫は、前日の104万4,325トンより5,600トン減の103万8,725トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が26日入電の2,285.00ドルより85.00ドル安の2,200.00ドル。3.72%の下落、この週3.72%の下落。6月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、26日入電の2,285.00ドルより85.00ドル安の2,200.00ドル。3.72%の下落。この週3.72%の下落。6月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、26日入電より横ばいの2,520.00ドル。この週横ばい。6月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、26日入電より横ばいの2,520.00ドル。この週横ばい。6月に入って横ばい。

ニッケルは反発

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、26日入電の1万6,855.00ドルより55.00ドル高の1万6,910.00ドル。反発して0.33%高。この週0.15%の下落。6月に入って14.73%の下落。3か月物の前場売値も、26日入電の1万7,150.00ドルより50.00ドル高の1万7,200.00ドル。反発して0.29%高。この週横ばい。6月に入って14.53%の下落。

LME公認倉庫の現地25日ニッケル在庫は、前日の9万2,010トンより1,254トン増の9万3,264トン。

LME公示価格(US\$)／6月26日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,420.00	31,560.00	2,159.00	2,861.00	2,444.00	2,200.00	2,520.00	16,910.00
	前営業日比	▲ 72.00	▲ 1,085.00	43.00	53.00	▲ 7.50	▲ 85.00	0.00	55.00
先物	公示価格	9,569.00	31,850.00	2,207.00	2,913.00	2,494.00	2,200.00	2,520.00	17,200.00
	前営業日比	▲ 76.00	▲ 1,000.00	44.00	44.00	▲ 5.00	▲ 85.00	0.00	50.00

海外非鉄金属相場

(6月27日 入電・現地 6月26日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 銅 A G (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 錫 H G (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 鉛 (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 亜鉛 S H G (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for アルミ H G (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for アルミ合金 (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 北米特殊アルミ合金 (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for ニッケル (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows for NY コメックス相場 (6月限, 7月限, 8月限, 9月限, 10月限, 前日比, 出来高).

Table with columns: LME (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル), COMEX, 上海. Rows for 採算価格 (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル).

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 2890.0 (▲ 60.0), 2888.0 (▲ 16.4).

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35, 257.35; 353.35, 357.35.

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 2299.65 (▲ 25.40), 13600, 3.80, 1.92, 340.00, 10.00, 12.80, 47.50, 12.50, 3250, 330.0, 79.

Table with columns: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$ / US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ. Values: 3.7600, 4.7186.

Table with columns: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル. Values: 175,475, 4,780, 223,500, 239,850, 1,038,725, 1,560, 120, 93,264.

Table with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 322,910, 228,739, 128,107, 54,087, 22,631.

Table with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 9,555.0, 31,970.0, 2,193.0, 2,940.5, 2,505.5, 17,110.0.

Table with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 77760, 20190, 23705, 19170, 134100; 78020, 20230, 23760, 19125, 134360.

※27日のKLMTは入電がありません。

Table with columns: LME (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル), COMEX, 上海. Values: 9420, 31560, 2159, 2861, 2444, 16910, 437, 77760, 20190, 23705, 19170.

非鉄金属製品相場

(6月27日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	1890	1890	亜鉛板0.3×3×7	650	650	V V F	
建築用0.3ミリ	1940	1940	印刷用亜鉛板トッパン用	750	750	2C×1.6	69~71
銅大板2×1×2	2020	2090	給水管13ミリ	280	280	2C×2.0	121~124
銅管(ベース)	1950	2090	鉛板1.5ミリ	600	600	3C×1.6	127~130
水道用管(m当たり)13ミリ	1920	2060	鉛線3ミリ	430	430	3C×2.0	175~178
銅棒25ミリ	1800	1860	軽圧品	大阪	東京	I V	
銅条1.5×100	1855	1905	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175	1.6mm	41~43.6
銅線0.9ミリ	1880	1920	〃 小板1ミリ	795	805	5.5sq	113~120
銅帯6×50	1760	1860	〃 大板1ミリ	775	795	14sq	283~301
銅平角線	2080	2090	〃 5052板	835	845	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	1535	1505	〃 6061板	1360	1375	600V 3C×38	2172~2308
〃 0.3ミリ	1565	1535	〃 2017板	1290	1405	600V 3C×60	3366~3578
黄銅大板2×1×2	1685	1685	〃 線3ミリ	775	790	600V 3C×100	5640~5995
黄銅管	2015	2075	〃 快削棒50ミリ	995	1010	6kV 3C×38	3357~3556
復水器用黄銅管	1985	2045	〃 合金棒50ミリ(17S)	980	990	6kV 3C×60	4767~5050
黄銅棒快削25ミリ	1275	1290	〃 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV (関西-関東)	
六角棒	1305	1320	貴金属(一般小口向け)			3C×2	157-161
四角棒	1335	1350	白金(グラム)		◎ 5845	4C×2	211-216
鍛造用	1315	1330	パラジウム(グラム)		◆ 5582	6C×2	303-310
ネーバル	1415	1430	金(グラム)		◆ 13108	7C×2	348-356
高力	1415	1430	銀(キログラム)		◎ 166430	合金鉄 5月輸入単価 (CIF)	
黄銅線6ミリ	1720	1685	レアメタル輸入価格	5月通関 (CIF)		フェロマンガ2%以上炭素含有	◎ 166
黄銅平角線ロール仕上	1920	1895	金属ケイ素(99.99%未満)	◆ 355		〃 その他	◎ 214.9
黄銅条1.5×100	1530	1520	モリブデン酸化物	◎ 5073		フェロシリコン55%以上	◎ 250
リン青銅板一般用1.0ミリ	3270	3260	タンタル	◆ 58412		フェロクロム4%以上炭素含有	◆ 246
〃 パネ用0.3ミリ	3520	3520	マグネシウム	◎ 413		フェロモリブデン純分60%以上	◎ 4995
リン青銅棒25ミリ	3340	3350	コバルト	◎ 4954		フェロバナジウム	◎ 3185
リン青銅線3ミリ	3780	3790	インジウム	◆ 33934		フェロニッケル33%未満	◆ 501.5
洋白板一般用1.0ミリ	3680	3830				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
〃 パネ用1.0ミリ	3830	4000					

減摩合金	6月17日改定
(500kg以上、大口価格)	
1種	6165
2種	6005
3種	5830
4種	5180
5種	4810
7種	1865
8種	1660
9種	1410

銅合金地金	6月3日発表
(標準価格)	大阪
BC 1種	1605
2種	2035
3種	2140
6種	1790
7種	1905
YBSC 3種	1395
LBC 3種	2045
PBC 2種	2175



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1570(25) 金 11,901(27)
 () 実施日 電気鉛 405(24) 銀 150,590(27)
 電気亜鉛 499(25) 錫(99.99%) 6,550(24)

キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (6月27日調べ) インジウム大ロ~小ロ(99.99%) 66,000 ~ 70,000(1)

非鉄原料 (炉前材)	大阪 東京		地 金		大阪 東京		
	仲間相場	仲間相場	高値	安値	高値	安値	
1 号 銅 線	1377	1376	電 気 銅 ◎	1526	◎ 1521	◎ 1528	◎ 1523
2 号 銅 線	1335	—	電 気 亜 鉛	465	459	465	459
上 銅 (新 切)	1348	1339	蒸 留 亜 鉛	453	447	453	447
雑 ナ ゲ ッ ト	1178	1177	再生ダイカスト亜鉛2種	393	387	393	387
並 銅	1290	1271	再 生 亜 鉛 (98%)	348	342	348	342
下 銅	1271	1241	電 気 鉛	383	380	384	381
銅 削 粉	1251	1241	再 生 鉛 1 号	363	353	359	354
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	368	364	364	360
新 切 黄 銅 セ バ	1033	1044	錫 1 号	5300	5250	5300	5250
コ ー ベ ル	997	1000	ア ン チ モ ン	2400	2350	2400	2350
黄 銅 棒 地	975	988	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	2900	2850	2900	2850
黄 銅 削 粉	969	983	コ バ ル ト	5000	4700	5000	4700
並 黄 銅	935	915	セ レ ニ ウ ム	4100	3900	4100	3900
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	836	820	ビ ス マ ス	1600	1500	1600	1500
交 叉 ラ ジ エ タ ー	883	866	カ ド ミ ウ ム	800	750	800	750
黄 銅 鋳 物	940	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	470	450	470	450
山 送 り (55%)	550	—	アルミ地金 99.70 %	◎ 447	◎ 443	◎ 449	◎ 445
上 青 銅 鋳 物	1122	—	アルミ二次地金 99 %	375	370	375	370
並 青 銅 鋳 物	1120	1108	〃 90 %	350	345	350	345
上 青 銅 鋳 物 削 粉	1115	—	アルミ二次合金ADC12	464	459	467	462
並 青 銅 鋳 物 削 粉	1105	1092	鋳 物 用 C2BS	489	484	491	486
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1402	青 銅 合 金 地 金 3 種	1940	1930	1885	1875
〃 (鋳 物)	1236	—	〃 6種	1670	1660	1585	1575
リ ン 青 銅 削 粉	1154	1146	ハ ン ダ 錫 60 %	3870	3830	3890	3860
新 切 洋 白 (電 子 材)	1166	1153	〃 50 %	3350	3300	3370	3340
新 切 亜 鉛	268	268	〃 40 %	2885	2825	2840	2810
ダ イ カ ス ト く ず	185	185	減 摩 合 金 2 種	5565	5535	5570	5540
亜 鉛 ド ロ ス	165	175	〃 4 種	4790	4765	4795	4765
上 鉛	220	218	〃 7 種	1670	1620	1670	1620
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	85	85	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		95	100
活 字 鉛	200	197		〃 ダライ粉		80	85
新 切 アル ミ 1 級	310	313		高耐食ステンレスSUS316		285	285
新 切 サ ッ シ 1 級	320	311		耐熱ステンレスSUS310		410	410
新 切 合 金 1 級	306	296		13クローム 新切		35	32
機 械 鋳 物 1 級	246	259		ハイス 9種		180	180
ピ ス 付 サ ッ シ P	260	262					
合 金 削 粉 P	203	199					
込 ガ ラ P	166	170					
カ ン ・ バ ラ	232	226					

